

4月号

2018年

月	火	水	木	金	土	日
3/26 	3/27	3/28	3/29 	3/30 	3/31 	1 
2 	3 新小1 授業スタート	4	5	6	7 地球応援団！COSMOS Act.1 “WESTERN ADVENTURE”	8
9 	10	11	12	13	14	15 
16 	17	18	19	20	21	22 
23 	24	25	26	27	28 	29 

☆ 4月28日(土)～5月7日(月)まで全てのコースの通常授業はお休みです。



は、休塾日です。

お問い合わせ

シ・ガールスクール

0587-56-1461



ホームページからも
ご覧いただけます！



シ・ガールスクール

Instagram
はじめました！



月	火	水	木	金	土	日
3/26 	3/27	3/28	3/29 	3/30 	3/31 	1 
2 	3 新小1 授業スタート	4	5	6	7 8 地球応援団！COSMOS Act.1 “WESTERN ADVENTURE”	
9 	10	11	12	13	14 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	15 ☆キッズラボ 月1回クラス
16 	17	18	19	20	21 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス	22 
23 	24	25	26	27	28 	29 

☆ 4月3日（火）～4月7日（土）までキッズラボはお休みです。

☆ 4月28日（土）～5月7日（月）まで全てのコースの通常授業はお休みです。



は、休塾日です。

お問い合わせ

シ・ガールスクール
052-800-0931



ホームページからも
ご覧いただけます！



シ・ガールスクール
Instagram
はじめました！



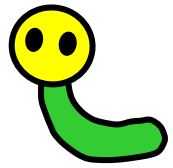
4月のご案内

シーガル読書マラソン

毎回ご好評いただいている『シーガル読書マラソン』が、今年もいよいよ始まります。今回も、「シーガル本の日」である4月3日から2ヶ月間、目標ページ数を目指して読書を楽しんでもらいます。今回は、学年ごとに、その読書力に応じた目標ページ数を設定し、その目標に向かっていきます。

読書は、想像力・語彙力・読解力を高め、子どもたちの心にもアタマにも大きな刺激を与えてくれます。これを機会に、本を読む面白さや楽しさを知り、本を通じて自分の世界を広げていってほしいと願っています。多くのシーガルっ子たちの参加を待っています。

☆詳細は、授業にて配付するご案内をご覧ください。



シーガルスクールでのルール

シーガルスクールでのルールをお子様と一緒に今一度ご確認ください。



★靴の履き替えについて

お子様は入り口の所で必ず上履きかスリッパに履き替えてください。(保護者の方は靴のままで結構です)

★シーガル文庫について

シーガルスクールには様々なジャンルの本がたくさん置いてあります。定期的に新しい本も取り入れていますので、どんどん借りて読んでください。読みたい本のリクエストも受け付けます。みんなが気持ちよく読めるように、本を大切にしてください。

借り方、返し方についてはスクールに掲示しておりますので再度ご確認ください。

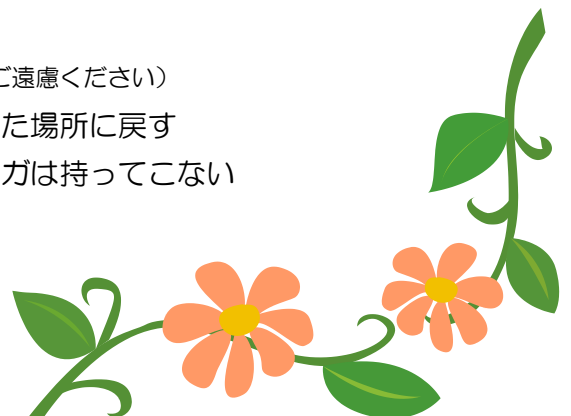
★フリースペースの使い方について

フリースペースではお子さまが楽しく安全に過ごせるよう、以下の5点を守ってください。

- ① 走り回ったり大声を出したりしない
- ② 許可なく、食べたり飲んだりしない
- ③ 携帯電話の電源は切っておく

(保護者の方も、マナーモードに切り替え、スクール内でのご使用はご遠慮ください)

- ④ おもちゃなどは大切に使い、使い終わったら必ず元あった場所に戻す
- ⑤ ゲーム類(カードや電子ゲーム等すべてを含む)やマンガは持ってこない



本が与えてくれるモノ

例年より早い桜開花のニュースと共に、温かさも急加速し一気に春がやってきそうです。子どもたちは、新しい学年への心の準備が整っているようで、表情の中には頼もしさも。子どもたちも季節の変化とともに、あっという間に成長していくことを感じさせられます。

3月から各コースで新学年がスタートしたシーガルスクール。今回は、その中のSSK3年生クラスについてご紹介します。

SSKでは、国語と算数に取り組みますが、国語では一ヶ月に一作品を読み深めていきます。つまり、一ヶ月かけてその作者の想いと向き合っていきます。3年生最初の物語は、『つばさをもらったライオン』（クリス・コノヴァー作）。どのような物語かというところ…

～あらすじ～

金色のたてがみのレオ王には、一つ気になることが。それは、北に住むオットー王の宮殿の壁に、何やら不思議な宝物が並んでいると言われていることです。そんなレオ王に、翼を持った王子が生まれました。しかし、王子の周りには鳥など一羽もおらず、翼の使い方を知らないまま。そんなある日、風に飛ばされて翼を上手く使いこなせず森に落ちてしまった王子は、オットー王に助けをもらうことに。そこで、翼の使い方だけでなくオットー王の宮殿の壁にぎっしりと並んでいる本と出会うのでした。

物語の冒頭で宮殿の壁に並んだ宝物とあり、子ども達は宝石などを想像したようでしたが、実はその宝物は“本”。このお話を通して、本がなぜ宝物なのかを考えていきました。SSKの国語では、ドリルなどの様に物語の一部分を抜粋して、読解問題を解いていくことはしません。なぜなら、本は問題を解くためのものではないから。本は、経験したことがないことや知らないことを教えてくれ、見たことのない世界を私たちに見せてくれます。だからこそ、本を読むことは楽しいのだということを感じてほしいと願い、授業では読解テクニックに偏ることなく、作者が伝えたい想い、つまり主題について時間をかけて考え話し合っていきます。

SSK 最終学年である3年生では、毎月本当に素晴らしい作品ばかりに取り組んでいきます。その中で、子どもたちが少しでも多くのことを感じ学び自分のものにし、生きる力にしていくために、3年生スタートの物語として『つばさをもらったライオン』に取り組みました。それは、2年生ではなく3年生の今だからこそ。

シーガルスクールでは、どの様なテーマの物語をどの学年のどの時期に取り上げるのかは、スタッフで時間をかけて話し合います。市販のテキストを使った方が簡単かもしれませんが、しかし、子どもたち一人ひとりの顔を思い浮かべながら“こんなことを知ってほしい”“このテーマについて、どう考えるだろうか？”と想いを馳せながら選ぶからこそ、子どもたちの心に届くものが必ずあるはず。それを信じ、これからも素敵な物語を毎月届けていきます。是非、保護者の皆様にも楽しみにしていただけましたら嬉しいです。

